

1983年10月三宅島噴火前後の三宅島，神津島， 南伊豆験潮所における平均潮位の変動*

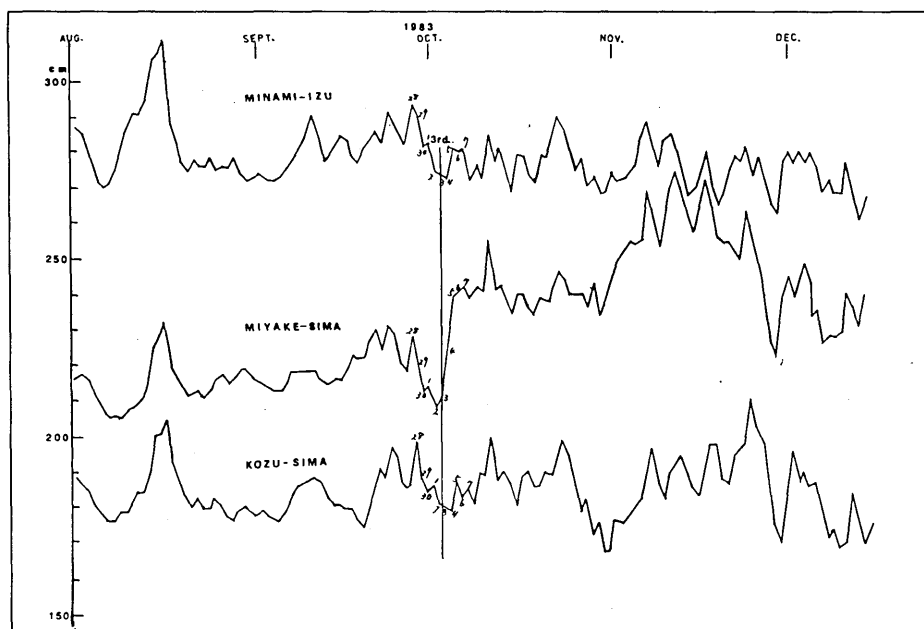
海上保安庁水路部

1983年10月3日三宅島噴火の前後において，三宅島験潮所における日平均潮位が，10月2日から10月7日までに34 cm上昇したので，三宅島及びその周辺の験潮所において観測された日平均潮位，月平均潮位及び月平均潮位差の変動と噴火の関連について報告する。

日平均潮位の変動を第1図に示すが，三宅島においては前述のとおりである。

神津島においては，三宅島の変動と異り，10月2日から4日までに，4 cm下降，10月4日から5日までに8 cmの上昇を示した。

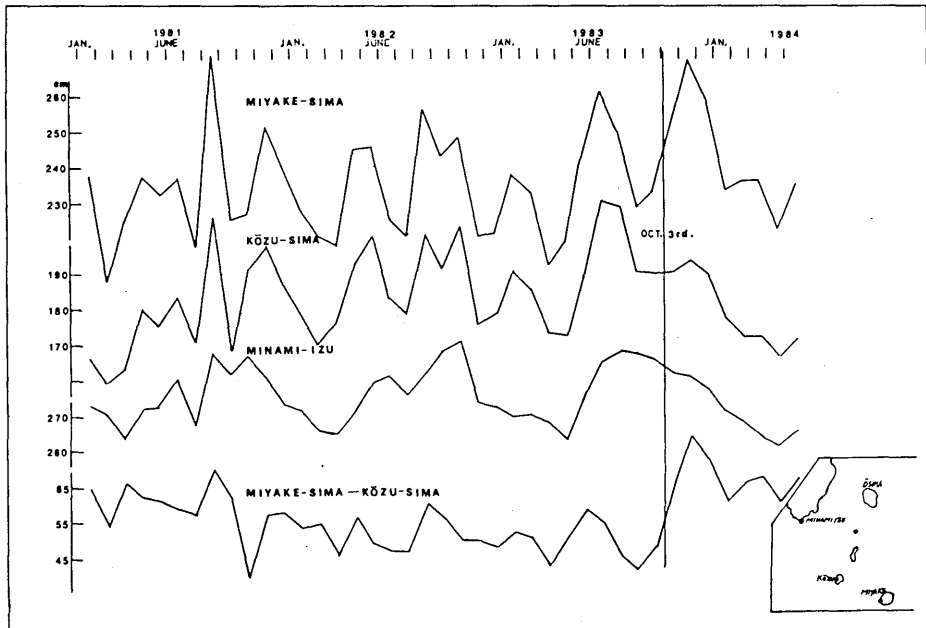
南伊豆においては，10月2日から4日までに2 cm下降，10月4日から5日までに8 cmの上昇を示した。この変動は神津島と同じ変動であった。



第1図 日平均潮位変動図

Fig.1 Variaton of daily mean sea levels.

* Received Jul. 21, 1984



第2図 月平均潮位と月平均潮位差の変動図

Fig. 2 Variation of monthly mean sea levels and difference of monthly mean sea levels.

第2図に月平均潮位と、三宅島～神津島の月平均潮位差を示した。

三宅島の月平均潮位は1983年6月から8月までに、33 cm下降、8月から11月までに、41 cm 上昇、11月から1984年1月までに、36 cm下降した。

神津島では、1983年6月から9月までに、20 cm下降し、9月から12月までの変動は小さく、12月から1984年4月までに、28 cm下降した。

南伊豆では、1983年7月から1984年4月までに、27 cm下降した。

三宅島～神津島の月平均潮位差は、1983年8月から11月までに、37 cm上昇、11月から1984年1月までに19 cm下降した。

噴火前後における日平均潮位の変動と類似の変動が、1982年9月19日～25日、1983年1月24日～30日、5月24日～6月2日にあった。

月平均潮位については、類似の変動がない。

また1962年8月に噴火があったが、この時は、三宅島、神津島、南伊豆に験潮所が設置されていないので比較すべき潮汐記録がない。

以上の調査及び記録から、三宅島の潮位の上昇が噴火に関連があるか否かを判断することは困難である。